

平成27年度一般会計当初予算

216億6,000万円

平成27年第1回つがる市議会定例会において、平成27年度つがる市一般会計当初予算が可決されました。平成27年度一般会計の予算規模は、216億6,000万円で、前年度当初予算に比べて10億5,300万円（4.6%）の減となっています。

私たちの暮らしに活かされる平成27年度当初予算を紹介します。

一般会計予算を市民1人あたりにすると **61万9,406円** 平成27年3月1日現在の人口34,969人で計算したものです。

目的別	金額	目的別	金額
民生費	19万1,051円	衛生費	4万6,530円
公債費	9万3,263円	消防費	3万2,291円
教育費	7万 586円	議会費	5,884円
土木費	6万7,042円	商工費	5,768円
総務費	5万2,815円	予備費	1,430円
農林水産業費	5万1,407円	労働費	1,339円

用語説明

歳入

■使用料および手数料

市の施設の使用料や住民票などを交付したときの手料など

■繰入金

一般会計、特別会計、基金の間で相互に運用されるお金

■地方交付税

地方自治体ごとの財政運営の均衡をとるため国から交付されるお金

■市債

市が事業を進めるため、国や銀行などから借りるお金

■国庫支出金

特定の目的の財源として国から交付されるお金

■県支出金

特定の目的の財源として県から交付されるお金

■地方消費税交付金

市民の皆さんが納めた消費税の一部を財源として国から交付されるお金

■地方譲与税

一度国税として徴収され、その後市町村に分配されるお金

歳出

■民生費

福祉や年金、医療、保育所運営などに使われるお金

■農林水産業費

農林水産業の振興や農道などの整備に使われるお金

■公債費

市の借入金(市債)の元金や利子の償還に使われるお金

■土木費

道路や公園の維持補修や整備のために使われるお金

■衛生費

各種健(検)診や予防接種などの保健関係、ゴミやし尿の処理などに使われるお金

■教育費

小中学校の運営や教育、文化、スポーツの振興などに使われるお金

■総務費

全般的な管理業務や財政、財産管理、徴税、選挙などに使われるお金

■消防費

消防、防災、災害対策などに使われるお金

■商工費

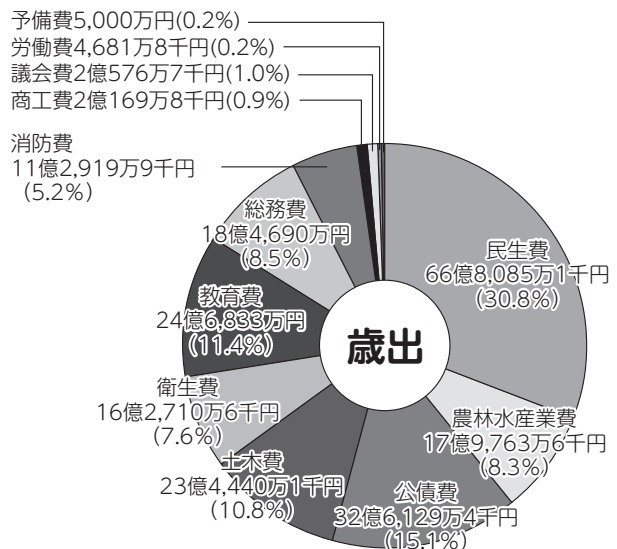
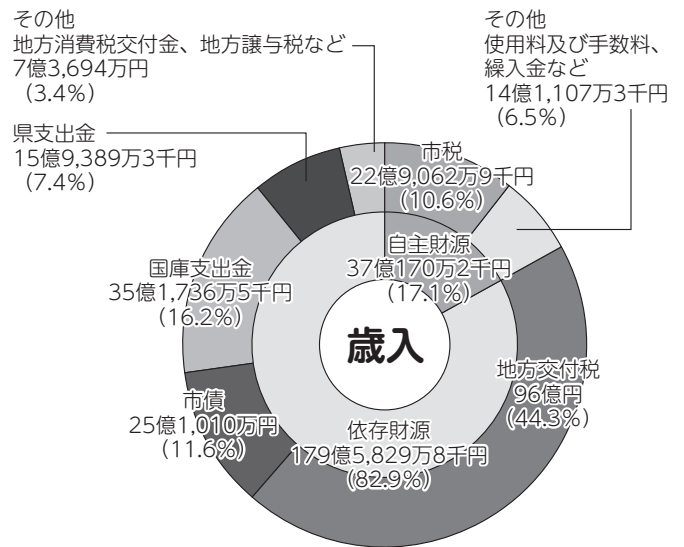
商工業や観光の振興に使われるお金

■議会費

市議会の運営のために使われるお金

■労働費

雇用の安定のために使われるお金



会計別当初予算額

(△は減)

区分	平成27年度	平成26年度	増減率
一般会計	216億6,000万円	227億1,300万円	△4.6
特別会計	125億3,206万4千円	117億6,936万5千円	6.5
農業集落排水事業	6億4,249万6千円	6億8,253万6千円	△5.9
公共下水道事業	6億6,110万3千円	7億46万7千円	△5.6
国民健康保険	63億236万8千円	54億8,734万8千円	14.9
後期高齢者医療	6億6,308万3千円	6億7,173万6千円	△1.3
介護保険	42億6,301万4千円	42億2,727万8千円	0.8

予算編成に当たって

今年度から地方交付税の合併算定替特例措置が段階的に縮減されることに加え、昨年の米価下落による税収の減少が見込まれます。予算編成に当たっては、「少子高齢化対策の推進」、「安全・安心なまちづくり対策の充実」を重要課題としながら、今まで以上の事務事業の見直しや、行財政改革を基本とした精査を行い、財源配分しました。

平成27年度予算における重点プロジェクト

～つがる市総合計画後期基本計画の6つの基本目標～

(1万円未満は四捨五入)

① 潤いと誇りに満ちた活力ある産業づくり 産業・経済

つがるブランド推進会議補助金 2,933万円

つがるブランドを推進するため、県内外におけるPR活動、商品開発、農産物ブランド化推進団体助成等を行います。

機構集積協力金等交付事業 4,000万円

農地集積協力交付金および規模拡大交付金を支給します。

青年就農給付金事業補助金 3,900万円

青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、新規就農者に年間150万円(最長5年間)の支援を行います。

経営安定支援事業補助金 4,937万円

農業経営を安定的に維持するため、収入減少影響緩和対策(ナラシ対策)への加入促進を図ります。

農業者経営安定資金利子補給補助金 600万円

農業経営を安定的に維持するため、米価下落に係る経営資金に対する利子を補給します。(平成31年まで)

商工業対策事業 1,875万円

中心市街地の活性化対策等に取り組み、中小企業の経営安定や産業の振興を図ります。

観光対策事業 3,825万円

まつり協賛会への補助や海水浴場の施設整備等、観光開発や観光インフラ整備を行います。

② 個性と郷土を大切に作る心豊かな人づくり 教育・文化

車力地区統合小学校建設事業 5億1,344万円

車力地区統合小学校の建設工事等を行います。

学校教材等備品整備事業 2,563万円

小中学校に吹奏楽器等を購入し教育環境を整備します。

自治組織活動助成事業補助金 4,600万円

自治会組織の備品整備や集会施設等改修工事に対する補助を行います。

姉妹都市国際交流事業 1,184万円

姉妹都市米国メーン州バス市との交流を通して異文化の相互理解を深め、国際感覚豊かな人材を育成します。

遺跡発掘・保存事業 2億3,128万円

世界遺産登録に向けて亀ヶ岡遺跡の史跡地の買収や遺跡発掘調査を行います。

③ 快適とやすらぎのある暮らしづくり 生活環境

コミュニティセンター建設等事業 1億3,068万円

コミュニティセンターの建設や集会所の解体、改修などを行います。

有害鳥獣駆除補助金 210万円

捕獲罟導入等有害鳥獣対策を行います。

多面的機能支払事業 4億5,667万円

農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動や営農活動に対して支援します。

地域住宅支援事業 7億8,026万円

魅力ある住環境の整備として桜木団地建て替え工事(平成27年度7棟35戸)を行います。

④ 活発な交流とふれあいの拠点づくり 都市基盤整備

交通対策事業 2,293万円

路線バス維持補助、乗合タクシー運行委託等、地域の生活に必要な交通確保に取り組みます。

エネルギー対策事業 1億1,442万円

松の館等に太陽光発電システムを導入します。

道路橋梁事業 5億5,849万円

地域経済振興と雇用対策を図るため、生活環境基盤路線である市道の維持・整備および橋梁の長寿命化を行います。

除雪対策事業 3億8,010万円

冬期間の市民の安全確保に取り組むため、除排雪業務や防雪柵設置工事を行います。

⑤ お互いを認め合い支え合う共生のこころづくり 保健・医療・福祉

障害者福祉対策事業 10億6,470万円

障害者への扶助等を給付し障害者福祉対策を行います。

児童福祉対策事業 7億1,325万円

子どもたちの健やかな成長を図るため、車力地区認定こども園の整備や児童手当の支給等を行います。

母子福祉対策事業 2億530万円

安心して子育てができる環境づくりのため中学生までの医療費の全額助成等を行います。

市民特別検診事業 8,166万円

市民の健康保持のため各種健(検)診事業を行い、がん検診については費用の全額助成を行います。

胃がん撲滅検診事業 729万円

20～49歳の市民を対象としてピロリ菌検査、除菌費用を全額助成し胃がん撲滅に努めます。

臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金 8,737万円

消費税率引き上げに伴い、臨時的な給付措置を行います。

⑥ みんなで考え実行するまちづくり 行財政運営

広報事業 1,676万円

市広報紙を年12回発行・毎戸配布し、市政情報を提供します。

議会広報発行事業 165万円

議会広報を発行・毎戸配布し、議会活動を報告します。

合併10周年記念事業 6,219万円

つがる市誕生10周年を記念して記念事業を行います。